

令和2年10月27日

令和2年度 大学と連携した地域産業振興事業  
「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究」支援事業の募集について（通知）

このたび、国立大学法人岡山大学では、自動車軽量化・部品加工高度化分野について、技術等の高度化の推進を図り、地域産業の活性化に寄与するため、共同研究の検討を支援する「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究」支援事業を開始します。

つきましては、下記のとおり、助成対象とするプレ共同研究を募集しますので、応募者は申請書等を作成し、応募期間内に提出願います。

**なお、本事業は補助金を交付するものではなく、岡山大学が備品・消耗品を購入し、貸与又は支給するものである点にご注意ください。**

記

助成件数： 5件程度

助成金額： 1件につき **100万円以内**

※備品については50万円未満のもののみ購入可能とする。

助成対象： 自動車軽量化・部品加工高度化に関連するプレ共同研究

応募資格： 1名以上の県内の大学その他の高等教育機関等に属する研究者と1者以上の民間企業等により構成されたグループを対象とする。

民間企業のうち1社を代表機関とし、代表機関は岡山県内に拠点を置いていることを要する。

採択後は「おかやま自動車軽量化・部品加工高度化共創コンソーシアム」（仮称）（令和2年度末までに設立予定）への入会申請を必須とする。

応募期間： 令和2年11月2日（月）～11月13日（金）

研究期間： 採択通知日～令和3年3月31日（水）

助成内容： 研究に必要な備品・消耗品に関して、代表機関からの申し出により、岡山大学が購入し、貸与又は支給する。

備品には、パソコン、ソフトウェア等が含まれる。備品及び未使用分の消耗品は、上記の研究期間終了後、返還すること。

選考方法： 自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究支援事業審査委員会において、原則として、書面審査により決定することとするが、必要があると認める場合は、ヒアリングを実施する。

主な選考基準： ①共同研究への発展可能性が高いか  
②共同研究開始に向けて課題が明確か  
③社会のニーズに適合しているか

選考結果： 令和2年11月30日（月）までに代表機関へ通知する。

申請書類等： 申請書は、以下の岡山大学研究推進機構HPからダウンロードして作成し、電子媒体により提出すること。**その際には研究概要がわかるポンチ絵を1枚程度添付すること。**なお、申請にあたっては、同HPに掲載している「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究支援事業について」の内容を確認すること。

[http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/news/news\\_id21.html](http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/news/news_id21.html)

問合せ及び

申請書提出先： 岡山大学研究協力部産学連携課

TEL：086-251-8466 E-mail：[kikou@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:kikou@adm.okayama-u.ac.jp)

**大学と連携した地域産業振興事業**  
**「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究」支援事業について**

令和2年10月27日  
岡山大学研究協力部産学連携課

1 趣 旨

岡山県内の大学その他の高等教育機関等に属する研究者（以下「研究者」という。）と民間企業等が行う自動車軽量化・部品加工高度化分野のプレ共同研究を支援することにより、産学の共同研究の促進を図り、地域産業の技術力向上に寄与する。

2 定 義

プレ共同研究とは、研究者と民間企業等が実施する共同研究の前段階に相当する研究で、当該年度内に終了するものをいう。

3 申 請

プレ共同研究への助成を希望する者は、別に定める方法により、岡山大学に申請するものとする。

4 応募資格

1名以上の研究者と1者以上の民間企業等により構成されたグループ（以下「研究グループ」という。）を対象とする。民間企業等のうち1者を代表機関とし、代表機関は岡山県内に拠点を置いていることを要するものとする。

5 助成内容

- ① 研究に必要な備品・消耗品に関して、代表機関からの申し出により、岡山大学が購入し、貸与又は支給する。
- ② 備品・消耗品の区別については、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に準拠する。なお、備品には、パソコン、ソフトウェア等が含まれる。
- ③ 備品及び未使用分の消耗品については年度末までに返還することとする。

6 選考及び報告

- ① 助成対象とするプレ共同研究は、別に設置する自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究支援事業審査委員会において、原則として、書面審査により決定することとするが、必要があると認める場合は、ヒアリングを実施することができるものとする。
- ② 選考結果は、代表機関に通知する。

7 主な選考基準

選考にあたっては、以下のプレ共同研究を優先するものとする。

- ① 共同研究への発展可能性の高いもの
- ② 共同研究開始に向けて課題が明確なもの
- ③ 社会のニーズに適合しているもの

8 研究成果報告等

採択後、研究グループ構成機関は既に入会している場合を除き、「おかやま自動車軽量化・部品加工高度化共創コンソーシアム」（仮称）に入会申請を行うものとする。また、代表機関は、研究終了後1ヶ月以内又は年度末のいずれか早い期日までに、研究成果報告書を岡山大学に提出するものとする。

9 事務

本事業の事務は、岡山大学研究協力部産学連携課において行う。

以上

令和2年 月 日

令和2年度大学と連携した地域産業振興事業  
「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究」支援事業申請書

国立大学法人岡山大学長 殿

研究代表機関所属・職名・氏名

電話番号

E-mail

研究題目						
研 究 組 織	構成機関・研究者（所属・職名・氏名・役割・研究施設名・設備名）					
	研究目的及び内容（共同研究開始に向けて解決すべき課題含む）					
期待される成果						
共同研究に発展する見通し						
研究期間	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日	申請金額	千円	
経 費 内 訳	購入物品	備品/消 耗品の別	金 額	購入物品	備品/消 耗品の別	金 額
			千円			千円
	計					千円

\* 1ページに収めること。研究概要がわかるポンチ絵を1枚程度添付すること。

令和2年 月 日

令和2年度大学と連携した地域産業振興事業  
「自動車軽量化・部品加工高度化分野プレ共同研究」支援事業研究成果報告書

国立大学法人岡山大学長 殿

研究代表機関所属・職名・氏名

内線番号 E-mail

研究題目	
研究組織	構成機関・研究者（所属・職名・氏名・役割・研究施設名・設備名）
研究期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
研究成果の概要（共同研究開始に向けて解決された課題含む）	
共同研究への発展の可能性の有無及び共同研究開始に向けて解決すべき課題	